

# 大宜味村 なるほどマップ



## ④道の駅 おおぎみ

特産物コーナーでは村内で採れた農産物や工芸品などを販売しています。人気はここで作ったみそや漬け物や、やんばるの歩き方と道路マップセット100円など。道路情報がタッチパネルで見れる情報ターミナルもあります。建物の後方には海へと続く遊歩道も整備されており、自然と親しむことのできるユニークな施設となっています。国道58号を挟んだ海岸に鴨も多く見られます。

## ⑤新塩屋大橋

塩屋湾に架かる橋。現在は1999(平成11)年に完成した橋が架かり、そこから旧橋の名残を見ることができます。風光明媚な塩屋湾は県内有数の景勝地で、橋からも湾内を一望できます。橋の近くの集落内には展望台があり、そこから橋を眺めることも可能。湾の入口には宮城島があり、湾内は波静かです。



## ⑥平南橋



1981(昭和56)年に完成した新平南橋は、旧橋が内陸部に入り込んでいたのに対し、海側を横断しています。そのためカーブもゆるやかになり距離が短縮され、海を望む景観もすばらしいです。橋柱の花笠が印象的です。



ロードキル対策 カニ注意標識

## ③ともだちの木

喜如嘉の板干瀬の側に仲良く寄りそうように立っている二本の木は、通称「ともだちの木」と呼ばれています。フクギとミンクワギと違う種類の木なのに、高さや幹の太さがほぼ同じ。台風の強い風雨にも、真夏の炎天下でも、互いに支えながら生きています。



赤久山 (267m)



## ②宿道跡

王府時代の宿道は喜如嘉から山側に蛇行し、根謝銘、田嘉里の集落を通って行きました。喜如嘉集落入口の農業改善センター前の道路、喜如嘉集落内のウツダ道、謝名城集落の共同売店前の道路、田嘉里集落の公民館前の道路など、今でも集落の生活道として利用されています。

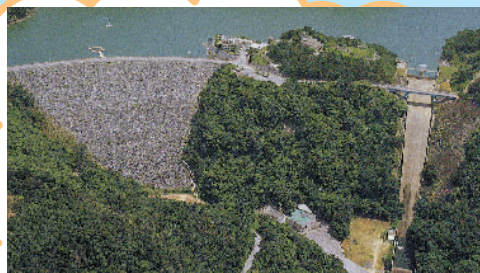
## ①カニさんトンネル

夏はオカガニやオカヤドカリなどが子供(ゾエア)を海に放すため陸から海へ移動します。このとき道路を横断する多くのカニが交通事故に遭うため、カニが車道に出られないようエコパネルを設置し、トンネルまで誘導します。カニは道路を横断することなく、トンネルを通り海へ移動することができます。



## ⑦新川ダム

沖縄初の重力式コンクリートダムとして建設された新川ダム河口より上流約2.5km地点にあります。1974(昭和49)年に本体工事に着手し、1977(昭和52)年3月に完成しました。周辺の自然は手つかずの状態に残され、数多くの野鳥を観察することができます。また、ドライブ途中の休憩地として、駐車場や展望台がよく利用されています。



## ⑨福地ダム

福地ダムは県内最大のダムで、土と岩を使用したロックフィルダムです。その貯水容量は沖縄県庁舎の約157杯分になります。沖縄本土復帰前の米国民政府の陸軍工兵隊により計画され、1974(昭和49)年に完成しました。周辺には高江区展望台や玉辻山などの見所があります。



## ⑧大泊橋

大泊橋は県道70号線の福地ダム上流洪水吐きに架かる橋です。洪水吐きとは、大雨でダムの水が満水になった時に自然に海へあふれた水を流す水路で、海とダムとの高さが大きいいため橋からは、海へ流れ込む滑り台のようなものに見えます。

